

「現在最強のデイトレード手法」第3弾。  
第1弾…その日どちらに買う、何時まで買う。  
第2弾…頂点まで買う、天底を取る事も。  
今回はさらにその先。持ち合いからトレンドまで  
狙える完全版のデイトレード手法、完結編。

読み終えたらすぐに実践出来る、  
1分足 30分足用のデイトレード売買手法。  
MT4 テンプレート、チャート解説動画付き。

# 大野が考 える現在最強 のデイトレ ード手法3

—極秘—

nobu ohno;©3starter.jp all rights reserved.

---

# 大野が考える現在最強のデイトレード手法 3

## はじめに

---

こんにちは。スリースタードットジェーピーの大野です。

デイトレード手法も本書で第3作目です。これが完結編であり、完全な形。ストレスが少なく、限られた時間でトレードが出来る。狙った値幅は逃さない。そんな売買手法です。

■デイトレード手法1では、その日買うべき方向性と、エントリーエグジットの時間帯についてもお話しました。「なぜ今が買いなのか？」が明確に分かるので、時間帯のセオリーも利用すれば、さらに単純明快にその時間に取るべき値幅を稼ぐ事が可能になる、というもの。この手法はスマートフォンでも売買が可能です。

■デイトレード手法2では「どこまで伸びるか？」について。どこまで伸びるかが分かれば、指値で利食いが可能。推奨はしていないものの、目標達成後に逆張りでエントリーも出来ます。つまり、その日の天底を取る事も可能。さらに、他市場の値動きを利用して為替相場で生き残る方法までをお伝えしました。

では本作、デイトレード手法3で何をお伝えするか？それは

**「実践しやすいデイトレードの売買スタイル」と「リスクコントロールを簡単に行う方法」。**

今回は、「**1分足**」と「**30分足**」のデイトレード手法です。私自身、これが一番方向性もエントリータイミングも分かり易く、持ち合いでもトレンドでも簡単に売買出来ています。そもそも、デイトレードにおいては週や月などの大きな流れを取る必要はないのです。狙っているのは1つ1つの流れ。

この第3の手法をマスターすると、仕事が終わって帰って来てからの時間や出勤前など、ほんの少しの時間があればトレードが可能になります。（しかも理にかなった方法で！）値動きの機微も察知出来るようになり、益々正確なエントリーが可能となるため、今までより小さな損切り幅でリスクコントロールが出来るようになります。

1分足は短すぎるかという、そうでもありません。

持ち合いから、小規模なトレンド(小トレンドと呼ぶべきもの(笑))まで追う事が出来ます。また、初動を捉える事が出来るので「普通にトレンドに乗ったつもりでも天底を捉えていた」、という事も少なくないからです。さらに、30分足では1日の流れを追います。つまり、その時々々の値動きを追う方法と、日の流れを追う方法です。

ただ、これらの手法をマスターするにあたって、前提知識として覚えておいて欲しい事が幾つかあります。

## 「大野が考える現在最強のデイトレード手法 3 完結編」とは？

まずはこの手法の特徴と、概要からご説明します。本書は、かなり実戦的な内容になっている事が大きな特徴です。以前も実戦でそのまま使える手法でしたが、今回は「チャートシステムを用意する」ところから始まります。

1. 最初にインジケーターやテンプレートをチャートに導入し、フィボナッチを設定します。
2. 次に、手法の意味合いまで、完全に理解して頂きます。
3. その上で実例を通して学び、本書を読み終わった段階で、すぐに練習に入れるように作成してあります。

### 「デイトレード手法 3」では 1 分足で小規模なトレンドを、30 分足で 1 日の流れを追います。

今回、計 2 つのトレードスタイルをご紹介します。1 分足の環境認識を 30 分足で、30 分足の環境認識を 4 時間足で行います。1 分足の売買においても、30 分足・1 時間足・4 時間足の値位置は頭に入れておいて下さい。または同時に見ておきましょう。「ラインをブレイクしたのかどうか」は 1 分足では決まりません。

あくまでも「30 分・1 時間・4 時間ごとの終値が、どの値位置にあるのか？」です。デイトレード手法 1 と 2 でお伝えしてきたセオリーです。だからこそ、本書の内容は第 3 作目なのです。

それではまず、前作までの内容も踏まえながら、今回の手法に関わる重要な点についてお話しします。

- MT4 というチャートシステムを使い、ドル円相場で実際に売買を行います。
- フィボナッチリトレースメントを、今までにない特殊な設定値で使用します。
- 移動平均線とフィボナッチチャネルを使用します。

### 「チャートシステム」について。

基本的には、どの市場や通貨ペアで、どのチャートシステムで利用して頂いても特に問題はありません。しかしあまり多くの事を同時にお伝えするよりは、完成された手法を 1 つの市場で解説したいと思います。

ドル円は、私自身が最も得意とする市場です。

ドル円を見る時は、ユーロドル・日経平均・NY ダウ・金相場もチェックしています。余裕があれば、是非同じように行って下さい。その方が値動きを正確に判別出来ます。また、何か 1 つに絞るのであれば、金相場が良いでしょう。それらの中で、最も分かり易く対極に動いてくれるので参考になります。

チャートシステムは、海外と国内の「MT4(Meta trader4)」を使います。CFD(日経平均・NY ダウ・金など)と、FX を同時にチェック出来る証券会社である「XM の MT4 デモ口座」と、「楽天証券の MT4 本口座」という 2 段構えでお話しします。

## 目次

大野が考える現在最強のデイトレード手法 3 .....	1
はじめに.....	1
「大野が考える現在最強のデイトレード手法 3 完結編」とは？ .....	2
「チャートシステム」について。 .....	2
「フィボナッチの設定値」について。 .....	3
「移動平均線・仕込み・チャンネル」について。 .....	4
第 1 章 MT4 のセッティングを完了させよう .....	12
チャートシステムを用意する。 .....	12
インジケーターを用意する。 .....	14
フィボナッチを設定する。 .....	17
第 2 章 意味を理解しよう .....	21
1 分足の流れを見るのはなぜか？ .....	21
『利食いを伸ばすためのリスクリワード表』の使い方。 .....	29
1 分足チャートで見てみよう。 .....	38
30 分足で 1 日の大局を捉える。 .....	45
値幅は取れるところを取るが正解。 .....	66
第 3 章 トレード手法を理解しよう.....	68
他市場の値動きを利用する。 .....	68
ブレイクとエントリー。 .....	76
戻しとエントリー。 .....	78
1 分足トレードの問題点と解決方法。 .....	80

持ち合いは何のためにあるか？ .....	82
移動平均線の使い方。 .....	84
損切りと利食い。 .....	87
逆張りの仕方。 .....	88
1日の目標値の使い方。 .....	95
移動平均線のマジック。 .....	96
第4章 30分足のトレード .....	102
1時間足・4時間足をイメージする。 .....	102
ブレイクしたか、否か。 .....	103
ここで時間の話をしておきましょう。 .....	105
いつ利食うのか？ .....	107
30分足トレードのまとめ。 .....	117
第5章 実際にやってみよう .....	119
復習しておこう。 .....	119
フィボナッチチャネルの使い方。 .....	121
1分足トレード・30分足トレードの実例解説。 .....	124
実際にやってみよう。 .....	125
おわりに .....	127
付録 .....	128
MT4 テンプレートと『利食いを伸ばすためのリスクリワード表』 .....	128
特典動画「実例解説」 .....	128
MT4 アプリの使い方 .....	128